



ビジネス行動 および倫理規範

CONMEDチームの皆さん、

CONMEDでは、安全で効果的かつ革新的な医療機器の開発と提供を通じて、人々の生活を向上させるという重大な責任を負っています。この使命を果たすにあたり、私たちは最高水準の倫理的行動、プロフェッショナリズム、法令遵守を自らに課さなければなりません。この書簡は、誠実さと説明責任を重んじる企業文化に対する私たち全員のコミットメントを再確認するためのものです。

私たちのビジネス行動および倫理規範は、私たちの評判が築かれる基盤です。



これは、私たちの基本的価値観を反映したものであり、法律を遵守するだけでなく、患者、医療従事者、規制当局、そしてより広範な地域社会からの信頼を守るために、私たちがあらゆる事業活動においてどのように行動するかについての指針を示すものです。

当組織では、尊敬に満ちた、包括的で公平な職場環境の育成に取り組んでいます。CONMEDでは帰属意識が重要です！私たちは多様性を尊重し、すべての人が互いに尊厳とプロ意識を持って接することを期待しています。さらに、私たちは利益相反を回避し、個人的な利害が会社に対する私たちの責任を妨げる可能性のある状況を開示する必要があります。これらの原則を遵守することで、私たちは会社とそのステークホルダーを守るだけでなく、世界のヘルスケアの進歩に有意義に貢献します。

CONMEDでは、正しい方法で物事を進めます。

敬具

パット・ベイヤー

社長兼最高経営責任者

CONMEDの5つの柱

CONMEDでは、偉大さを目指し、常に改善策を模索しています。卓越した結果を出すための絶え間ない努力は、世界中の医療提供者に力を与え、患者に卓越した結果をもたらすという当社の使命を支えています。これら5つの基本的な柱は、当社、企業文化、そして成功のための不可欠な基盤となっています。



私たちは
正しい方法で物事を
行います。



私たちは
約束を果たします。



私たちは
緊急性をもって行動
します。



私たちは
才能ある人材の力を
信じています。



私たちは
卓越した結果を出し
ます。

はじめに

CONMEDのビジネス行動・倫理規範（以下「規範」）は、CONMED Corporation、その管理下にある世界中の子会社および代理店に適用されます。この規範は、CEO、CFO、経理責任者、経営幹部から、製造監督者、営業担当者、時間給従業員に至るまで、CONMEDのすべての取締役、役員、従業員に適用されます。

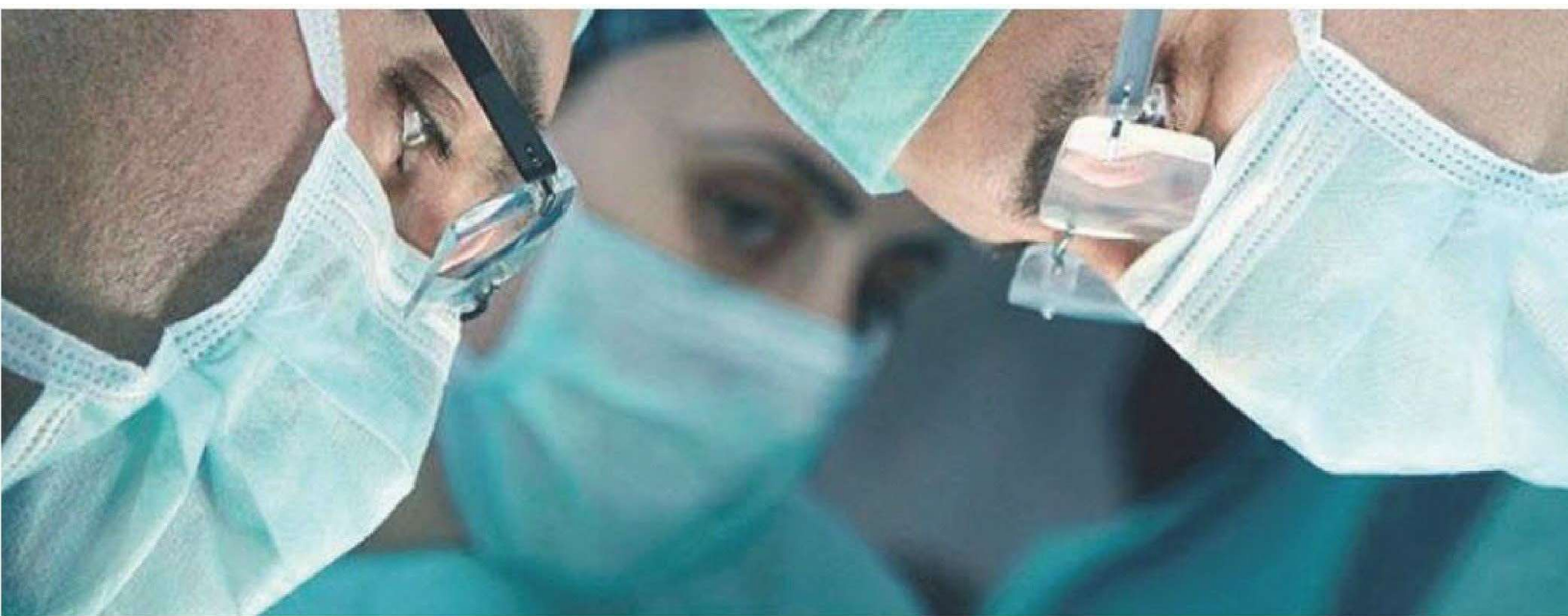
この行動規範は、私たちが従うべきルールを定め、私たちの活動や意思決定の基盤となる基本原則と価値観を概説しています。行動規範の原則は、会社の方針、手順、研修を通じてさらに適用され、これらはすべて雇用の条件として遵守する必要があります。

この行動規範は、私たちの日々の活動の指針であり、以下の原則を約束するものです。

- 私たちは法律を守ります。
- 私たちは信頼を築き、敬意を示し、誠実に行動するよう努めます。
- 私たちは、私たちの決定が関係するすべてのステークホルダーに与える影響を考慮し、公正な結果を達成するよう努めます。

CONMEDの評判と成功は、各取締役、役員、管理職者、従業員、および代表者が、常に倫理的かつ合法的な方法で行動することにかかっています。したがって、私たち全員がこの規範を遵守する個人的責任を負います。

本規範は随時更新される可能性があります。良識と常識を働かせる責任に取って代わるものではありません。また、本規範は、適用されるすべての法律や会社の方針を記述するものではありません。本規範またはその他のCONMEDポリシーに定める基準に従わない場合は、懲戒処分を受けることがあり、解雇を含む可能性があります。



1. ビジネス行動基準

以下のビジネス行動基準は、CONMEDを代表して職務を遂行する従業員、役員、および取締役に期待される最低限の事項を定めています。これらの基準は、あらゆる状況の事実を予測することができないため、不明な点がある場合には、該当する専門家またはコンプライアンス部門に問い合わせることが重要です。さらに、すべてのビジネス行動は、私たちが事業を行う管轄区域の法律と慣習の枠内で検討され、適用されなければなりません。

すべての事業活動は、最高水準の誠実さをもって遂行されなければなりません。「違法ではない」や「みんなやっている」といった理由は、当社のビジネス行動基準に違反する言い訳として認められません。CONMEDのコンプライアンス、法務、人事部門は、これらの基準を実施する責任があり、法務部門とコンプライアンス部門は、特定の状況に適用されるこれらのポリシーを解釈する権限を持っています。これらのポリシーの解釈または適用方法に関する質問は、CONMEDコンプライアンス部門にお寄せください。

A. 品質と安全性

私たちの製品は、健康状態を診断、治療、改善するために世界中で毎日使用されており、患者さんがより良い健康的な生活を送れるようサポートしています。そのため、当社の製品は、患者と顧客の健康と安全を第一に考えて設計・製造されています。CONMEDは、患者、顧客、および会社の利害関係者のニーズ、要件、および期待を満たし、またそれを上回る安全で効果的な製品とサービスを提供する品質システムの維持に努めています。CONMEDは、すべての法的および規制基準を遵守し、検査、試験、報告義務を正確、適切、かつ適時に完了します。

B. 公正な取引

私たちは、公正かつ誠実な商慣行を通じて成功し、違法や非倫理的な商慣行によって競争上の優位性を追求することはありません。各従業員、役員、取締役は、当社のサービス提供者、顧客、サプライヤー、競合他社、および従業員と公正に接しなければなりません。従業員、役員、取締役は、操作、隠蔽、特権情報の乱用、重要事実の虚偽表示、不公正な慣行によって、誰かを不当に利用してはなりません。CONMEDは、事業を行うすべての司法管轄区において、独占禁止法（競争法ともいう）を遵守します。私たちは、違法な価格操作、市場や顧客の割り当て、および入札談合に関与しません。私たちは、いかなる個人にも団体にも賄賂を申し出たり、支払ったりしません。

従業員は、以下について、いかなる競合他社とも協調してはなりません：

- 製品またはサービスに対して課す価格（手数料、コスト、リベート、その他の価格設定慣行または方針を含む）。
- その販売条件。
- 各社が製品を販売する地域。
- 各企業が製品を販売する顧客。
- 特定の顧客に販売するかどうか。
- 部下、取引先、顧客との家族関係や恋愛関係。

C. 不適切な支払い

医師およびその他の医療従事者への支払いまたは価値の移転は、すべての法律、規範、規制に従い、医療従事者との交流に関するCONMEDの方針に従って行われます。CONMEDは、医療従事者、政府または政府以外の役人、顧客、従業員、個人、および事業体に対して不適切な支払いを行いません。また、CONMEDは、サプライヤー、顧客、または当社と取引をしようとする者に対して、不適切な支払いを要求したり、受け入れたりすることはありません。CONMEDの事業には、世界的な法律や規範の対象となる医療従事者や医療機関との取り決めが含まれます。さらに、医療従事者や政府役人の行為や決定に影響を与えることを目的とした不適切な支払いや賄賂は禁止されています。政府役人には、選挙で選ばれた指導者や政府機関の職員だけでなく、政府や政府機関が所有する企業や企業の職員も含まれる場合があります（例えば、政府病院や政府病院に雇用される医師など）。政府役人には、選挙で選ばれた指導者や政府機関の職員が含まれるが、政府や政府機関が所有する企業やその職員も含まれることがある（例えば、政府病院や政府病院に雇用される医師など、米国以外では一般

的)。政府役人に支払いを申し出たり、支払いを行ったりする前に、コンプライアンス部に相談する必要があります。このような医療従事者や政府関係者に関連する会社の方針と手順の遵守は極めて重要です。このトピックに関するトレーニングは定期的に行われています。

D. 記録の正確性

すべての資産、負債、収益、費用、および商取引は、適用法、会計原則およびCONMEDの財務方針に従い、CONMEDの帳簿および記録に完全かつ正確に反映されなければなりません。どのような目的であれ、秘密口座やオフバランス口座は設けたり維持したりしません。記録や文書を改ざんしたり、意図的に情報を詐称したりすることは固く禁じられており、会社や違反者個人に民事罰や刑事罰が科される可能性があります。

E. 雇用機会均等

CONMEDは機会均等な雇用主であり、法的に保護されている地位や特性に基づいて差別を行いません。これには、退役軍人や障害者であること、または出身国の地方法、州法、連邦法／規制で禁止されていることが含まれます。

F. 職場環境

CONMEDは、人種、肌の色、宗教、性別、年齢、性的指向、障害、国籍、市民権、婚姻状況、退役軍人の地位、またはその他の禁止されている要因に基づく差別やハラスメントのない、安全で薬物のない職場を維持します。従業員は、常にプロフェッショナルとして責任を持って行動し、人種的、宗教的、その他のステレオタイプ、軽蔑的なジョークやジェスチャー、性的、人種差別的、中傷的な性質の身体的または言葉による行為、威圧的または攻撃的な行為、不適切なユーモア、攻撃的な資料の展示などに決して関与してはなりません。従業員、役員、および取締役は、CONMEDのために、またはCONMEDを代表して職務を遂行中、アルコールや違法薬物の影響下にあたり合法薬物を乱用したりしてはなりません。ビジネスイベントでアルコールが許可される特定の状況においては、従業員は、自分の行動がプロフェッショナルで責任感があり、安全であること、そして飲酒が制限され、不適切な行動や自分自身や会社に恥をかかせるような行動につながらないようにしなければなりません。

G. 利益相反

利益相反は、個人の私的利益が会社の利益と矛盾している（または矛盾していると思われる）場合、対立している（または対立していると思われる）場合、または会社の利益を妨害する場合に発生します。従業員は、利益相反の可能性またはその疑いを開示しなければなりません。利益相反を開示しないことは、当社の利益相反ポリシーに違反します。従業員、役員、または取締役は、会社での地位を利用して、自分自身、家族、または他の人のために不適切な個人的

CONMEDは公開会社であるため、当社の財務状況を当社の財務諸表および報告書に必ず適切かつ正確に記録する必要があります。記録の改ざんは違法であり、この義務を果たす当社の能力を危うくします。したがって

- 請求書は、正確かつ完全で、当社の製品およびサービスに対して請求された実際の価格を反映したものでなければなりません。
- 従業員は、いかなる目的であれ、記録されていない資金、資産、義務、または負債を作成したり、維持したりしてはなりません。
- 払い戻しや支払いのために提出される経費報告書や請求書は、常に真実かつ正確でなければならず、決して不正な目的に使用してはなりません。
- あらゆる種類の会社支払いは、適切な書類が提出され、権限を与えられた個人によって承認された後にのみ、財務部門によって行われます。

利益相反とは何でしょうか？利益相反にはさまざまな形があります。一般的な利益相反には以下のようなものがあります：

- CONMEDの事業または業務と競合する会社の所有権（上場企業の名目的な金額を除くこと）。
- 取引先や顧客に贈答品や接待を提供したり、受けたりすること。
- CONMED以外の会社のために役員、取締役、従業員、またはコンサルタントを務めること（経営陣の要請があった場合、または経営陣の承認があった場合を除く）。
- 部下、取引先、顧客との家族関係や恋愛関係。

利益を得たり、得ようとしたりしてはなりません。利益相反または不適切な個人的利益に気づいた、あるいは利益相反が生じる可能性があるかと懸念する従業員、役員、または取締役は、速やかにCONMEDコンプライアンス部門に相談する必要があります。

H. 企業の機会

従業員、役員、および取締役は、CONMEDに対して忠誠義務を負い、その機会があれば、CONMEDの正当な利益を促進することが求められます。従業員、役員、および取締役は、CONMEDと競合すること、またはCONMEDに属する機会を自分のものにしたり、個人的利益のために他人に転用したりすることを禁じられています。場合によっては個人的利益と会社利益の線引きが難しかったり、個人的利益と会社利益の両方が絡んだりすることがあります。不明確な場合は、事前にコンプライアンス部に相談して指針を得ることが推奨されます。

I. 会社資産の適切な使用

すべての従業員、役員、および取締役は、知的財産、デジタル資産、および情報システムを含む会社の資産を保護し、正当な事業目的のために効率的に使用することを確認しなければなりません。会社の所有物を不注意または無責任に扱うことは、盗難、損傷、浪費につながり、会社の収益性に直接影響を与える可能性があります。

J. 機密保持

従業員、役員、取締役は、CONMED、その子会社または部門、サプライヤー、合併事業当事者、または合併・買収計画に関する機密情報を保有している可能性があります。その情報が一般大衆や投資家、潜在的投資家に知らされていない場合、従業員、役員、取締役は、開示が許可されているか法的に義務付けられている場合を除き、すべての情報の機密性を維持しなければなりません。非公開情報は機密情報として管理することが重要です。機密情報の（故意または偶発的な）開示の結果、会社または個人に深刻な影響が及ぶ可能性があるためです。従業員、役員、取締役は、CONMEDとの関係を通じて得た機密情報や専有情報を、個人的な利益のために使用したり、第三者に権限なく開示したりしてはなりません。機密情報または専有情報には、競合他社や投資家に役立つ可能性がある、または開示された場合にCONMEDやその顧客に有害となるすべての非公開情報が含まれます。

機密情報、専有情報、企業秘密は、CONMEDの利益と成功にとって不可欠です。例としては以下のようなものがあります：

- 法律または契約により、当社が機密として保持することを義務付けられている情報またはデータ。
- 会社とその業績に関する財務データ。
- 当社の事業計画、予測、予算、拡大、買収または売却、新製品の可能性、市場、または顧客に関する情報。
- 科学的データ、検査結果、臨床およびその他の研究データ。

K. 法令、規則、規制の遵守

CONMEDは、医療技術企業に適用されるすべての法律、規則、規制を遵守しており、これらの法律、規則、規制によって課される基準および制限を遵守することは、各従業員、役員、取締役の個人的責任です。これには、証券情報開示、食品医薬品法、海外腐敗行為防止法、反キックバック法、証券取引委員会法、および適用される可能性のあるその他の法律、規制、品質要件の遵守が含まれますが、これらに限定されるものではありません。

L. プライバシーおよび個人情報の保護

CONMEDは、事業を展開するすべての法域において、適用されるデータ保護およびプライバシー関連の法規を遵守し、責任ある倫理的な姿勢をもって個人情報の収集、利用、共有、および保護に取り組んでいます。個人情報は、お客様、従業員、採用候補者、およびビジネスパートナーから当社に託されたものであり、その情報を保護することは、関係者の皆様の信頼を維持するための基本です。すべての従業員、役員、取締役、およびCONMEDに代わって行動する第三者は、誠実かつ責任を持って個人情報を取り扱い、CONMEDのグローバルなプライバシーポリシーを遵守しなければなりません。

CONMEDは、正当な事業目的のためにのみ個人情報を収集・利用し、事業上、法的、または規制上の目的のために必要な期間のみ当該情報を保持するとともに、不正なアクセス、利用、または開示から個人情報を保護するため、適切な管理上、技術上、および物理上の安全対策を講じています。ベンダー、販売代理店、サービスプロバイダーなどの第三者と個人情報を共有する場合、適切な契約上の保護措置を講じる必要があります。それらの第三者には当社と同様の高い基準を遵守することが求められます。CONMEDは、適用される法令に従い、個人が自身の個人情報にアクセス、訂正、削除、または処理を制限する権利を尊重します。

従業員、役員、および取締役は、正当な業務上の必要性がある場合にのみ個人データにアクセスし、承認されたシステムとセキュリティ管理策を使用し、不正な開示や悪用を防止するためにあらゆる合理的な措置を講じなければなりません。CONMEDは、処理される個人情報を不正なアクセス、使用、または開示から保護するとともに、個人データの完全性を確保することを目的として、適切な技術的および組織的安全管理対策を講じています。これには、偶発的な消去のリスクを軽減するための対策や、万が一消去された場合にバックアップからデータを復元できるようにするための対策が含まれます。

データ漏洩やセキュリティインシデントの疑いがある場合は、速やかに法務部門またはコンプライアンス部門に報告しなければなりません。報告を受けた部門は調査を行い、適切な措置を講じます。これらの義務を遵守しなかった場合、解雇を含む懲戒処分の対象となる可能性があります。

M. 会社証券の取引

CONMEDは株式公開企業であるため、従業員、取締役、役員は、適用されるすべての法律、規則、規制を遵守する必要があります。従業員、役員、取締役は、重要な非公開情報（「インサイダー取引」とも呼ばれる）に基づき、その入手経路にかかわらず、有価証券を違法に売買または取引することはできません。重要な未公開情報に基づいて当社株式を売買したり、他者に取引助言を提供することは違法であり、当社および関連する個人が多額の民事罰または刑事罰の対象となる可能性があります。権限を与えられた担当者のみが、公共またはソーシャル・メディアにコメントしたり、当社に関する公の声明を発表したりすることができます。詳細については、CONMEDのインサイダー取引ポリシーをご覧ください。

個人データには何が該当しますか？個人データとは、直接的または間接的に個人を特定するために使用できるあらゆる情報を指します。例としては以下のようなものがあります：

- 氏名、住所、Eメールアドレス、電話番号
- 給与、業績、福利厚生データを含む従業員記録
- 銀行口座の詳細および支払い情報
- デバイス識別子、IPアドレス、オンライン閲覧行動
- 顧客および患者の健康情報、医療記録、画像科学的データ、検査結果、臨床およびその他の研究データ。

N. 違反の報告義務; 報告方法

法律、規則、規制または本規範に対する違反が存在する、または違反が疑われることに気付いた従業員、役員、または取締役は、以下のいずれかの方法で速やかに報告する必要があります：

- 1) CONMEDのコンプライアンス部門に電話またはEメールで問い合わせる。 compliance@conmed.com
- 2) CONMEDの第三者倫理ホットラインに連絡する（希望する場合は匿名での連絡が可能です）：
 - 電話：+1 844-238-8430（グローバル番号のリストは[このリンク](#)をご覧ください）
 - オンライン：conmed.ethicspoint.com

コンプライアンス担当副社長の指示により、担当者は、不正行為の疑いがある信頼性のあるすべての報告を検討し、調査して、適切な対応を確保します。調査は可能な限り内密に行われます。コンプライアンス調査に参加するよう求められた者は、調査に協力する義務があり、真実かつ正確な情報を適時に調査官に提供する必要があります。本規範またはその他の方針に違反した場合の懲戒は、コンプライアンス部、法務部、人事部、および必要な場合には該当するCONMEDコンプライアンス委員会と協議の上、関連する経営陣が決定します。

本規範または適用される法律や規則に対する既知の違反またはその疑いを報告しないこと自体が、本規範に対する違反となります。問題が報告されるべきかどうか確信が持てない従業員は、できるだけ早くコンプライアンス部門に状況を相談することを検討してください。

2. 報復防止方針と違反報告の保護

従業員、役員、または取締役が、本規範（またはその他の方針）の違反を誠実に報告した従業員、またはコンプライアンス部門の要請に応じて調査に協力した従業員に対して、解雇、停職、脅迫、戒告、嫌がらせ、差別を行ったり、報復として不利な措置を取ることは、会社の方針に反します。誠実な報告により不利な雇用処分を受けたと従業員が考える場合、直ちに人事部およびCONMEDコンプライアンス部に連絡することを検討してください。報復の報告は真剣に受け止められ、速やかに調査されます。

3. 例外と免除

特定の限定された状況においては、本規範の規定の免除や例外を認めることが望ましいか、当社の最善の利益になる場合があります。このような場合、免除を求める従業員または役員は、CONMEDコンプライアンス部門に連絡する必要があり、同部門はその裁量で免除または例外を認めることができます。当社の執行役員または取締役に対する行動規範の例外または免除は、取締役会または取締役会の委員会に対して書面で行わなければならない、取締役会は、そのような例外または免除をすべてCONMEDの株主に開示しなければなりません。